

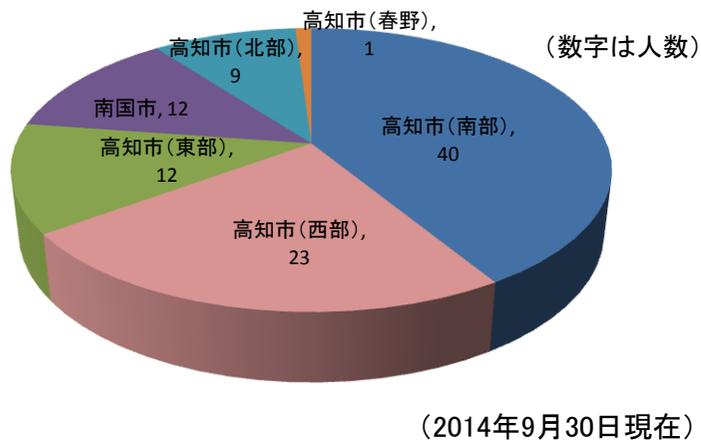
# 第四期 事業報告書

【2013.10.1～2014.9.30】

居 宅 介 護 支 援 事 業 所

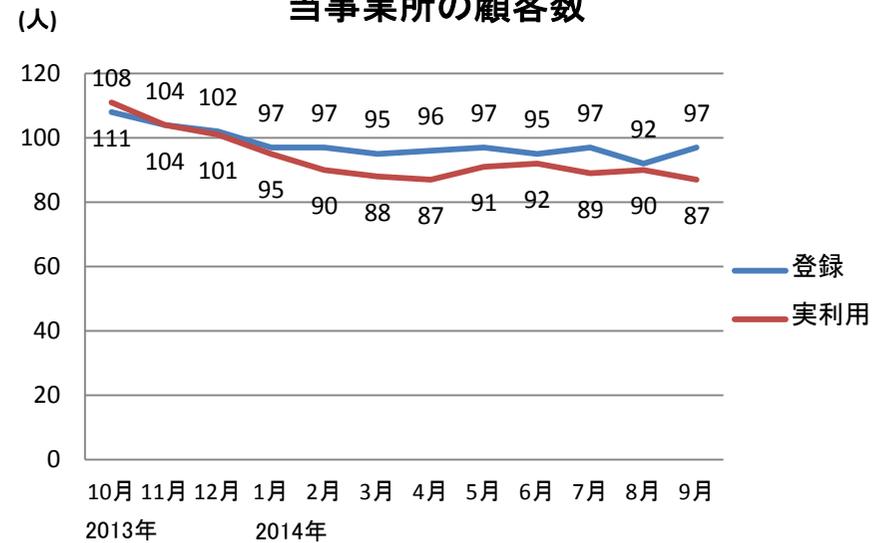
ケアマネ高知

### 当事業所の地域別登録者数

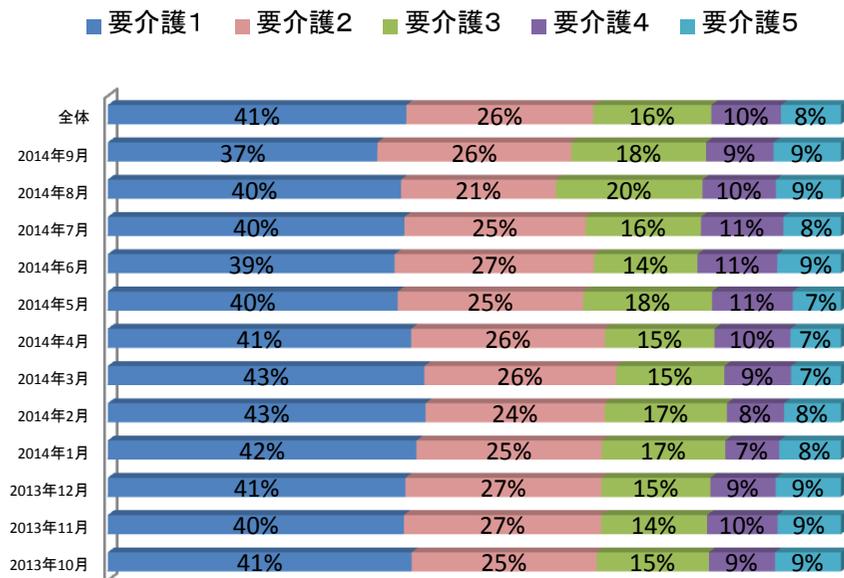


当事業所の地域別登録者数 合計= 97名

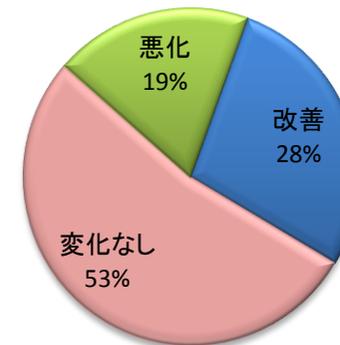
### 当事業所の顧客数



### 実利用者の要介護度別構成比



### 要介護認定更新実施後の介護度改善率

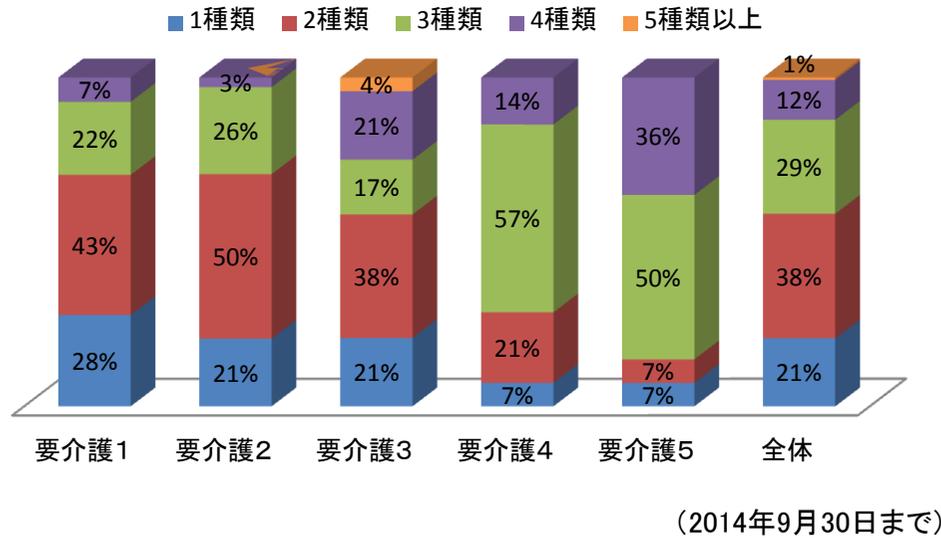


期間：2013年10月～2014年9月迄  
有効期限切れとなり、更新した件数=68件

(2014年9月30日現在)

当事業所の利用者は、要介護1や2の方が多く、全体の約6割以上を占めます。今期も介護支援専門員の退職・採用等、職員の定着が難しく、利用者数も横ばいから下降傾向となっています。改善率については維持・改善が全体の8割以上となっていますが、病状悪化等で悪化した方もおります。

## サービス利用種類数の割合



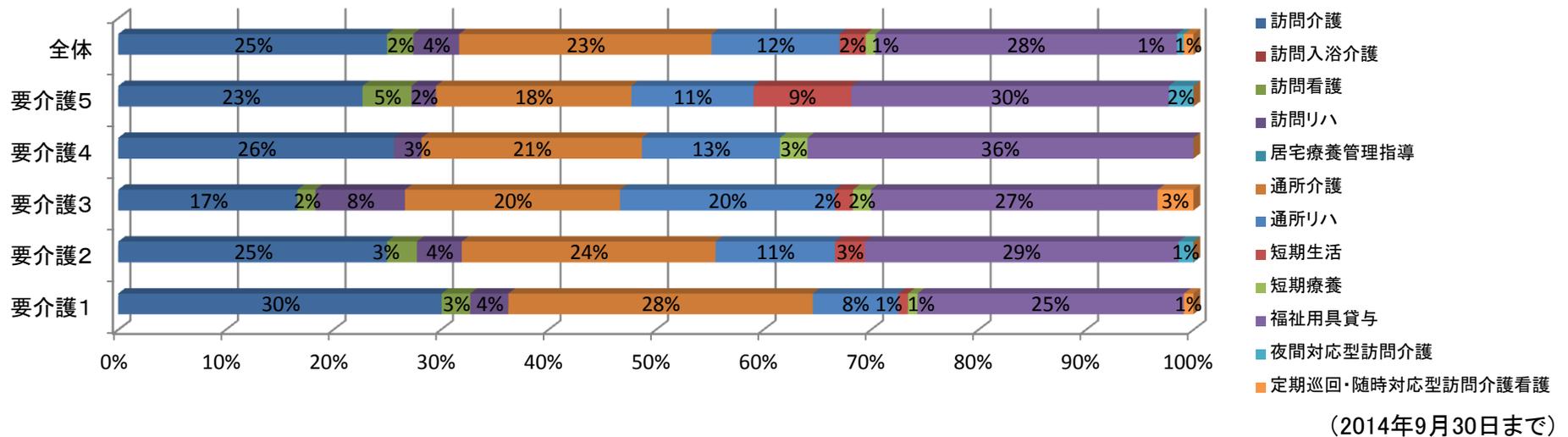
### 【サービス利用種類数の割合】

介護度別の利用者がサービスを利用されている種類数の割合です。介護度によってさまざまですが全体的にみると2種類までの利用が約6割となっています。

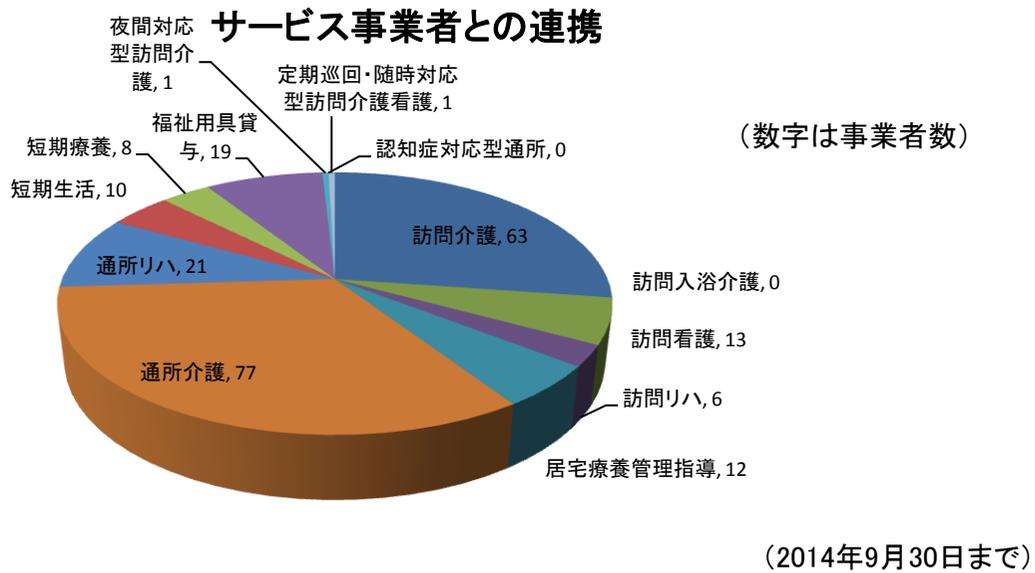
### 【サービス構成比較】

介護度別の利用者がどのサービスを利用されているかがわかるグラフです。全体的にみると福祉用具貸与、訪問介護(ホームヘルパー)が多く、続いて通所介護(デイサービス)、通所リハビリ(デイケア)となっています。

## サービス構成比較



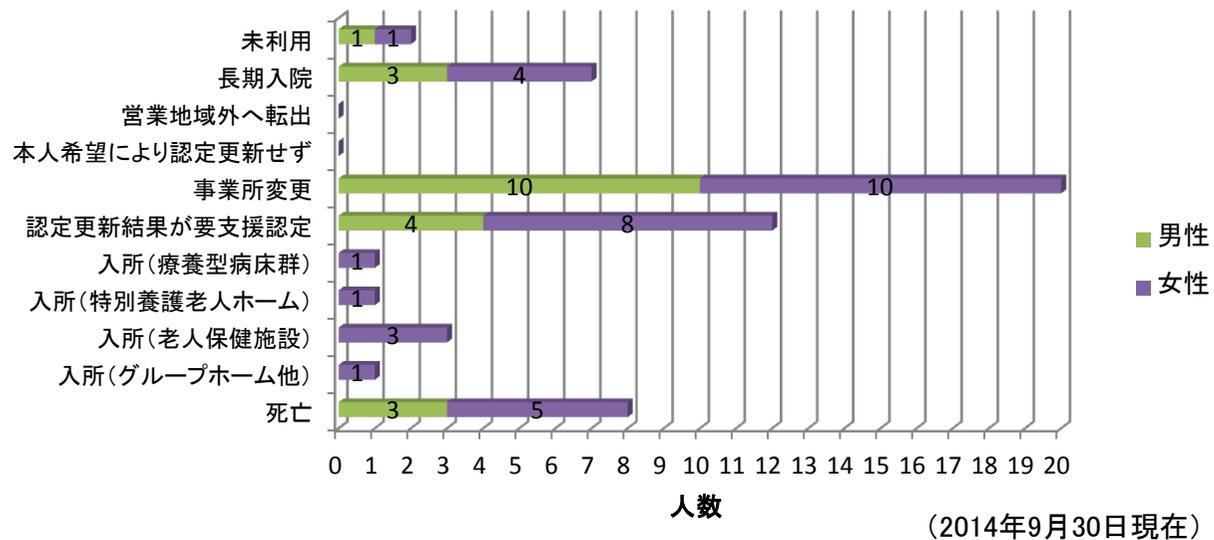
### サービス事業者との連携



**【サービス事業者との連携】**  
 当事業所がお付き合いさせていただいているサービス事業者の数です。利用者の心身の状況等に応じて多くの事業所にお世話になっており、その都度、連携も密に図っています。

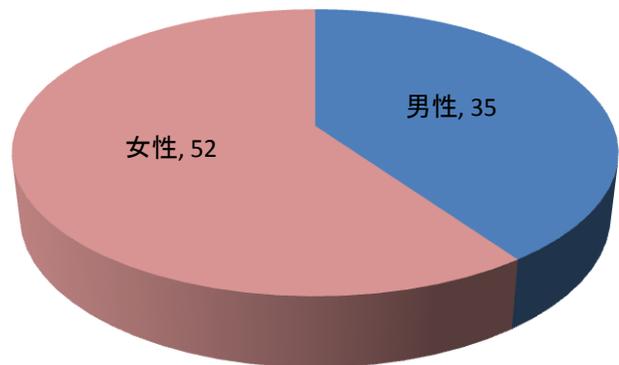
**【契約終了理由別状況】**  
 当事業所のサービスが終了となった利用者の数と理由です。事業所変更、死亡、長期入院が多くなっていますが認定更新結果が要支援認定となった方も12名おいでます。

### 契約終了理由別状況



### 男女別実利用者数

(数字は人数)

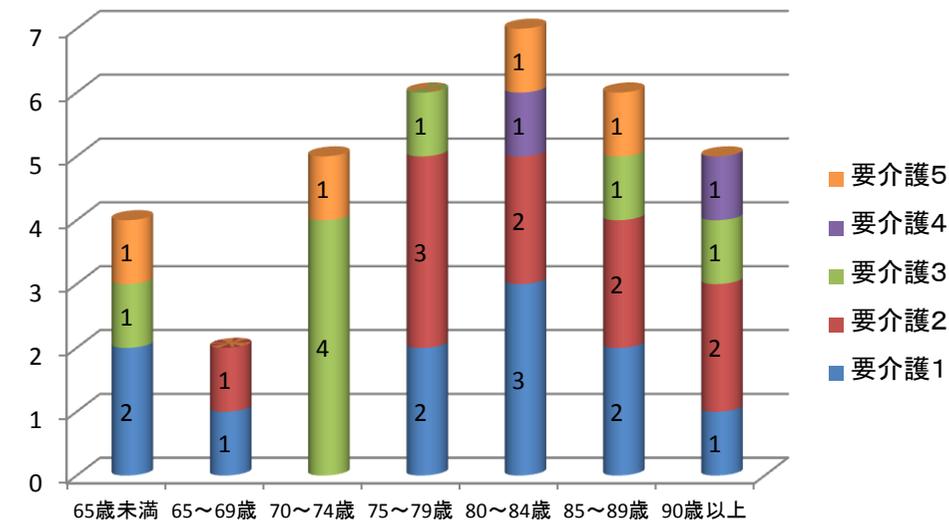


(2014年9月30日現在)

男女別実利用者数 合計 = 87名

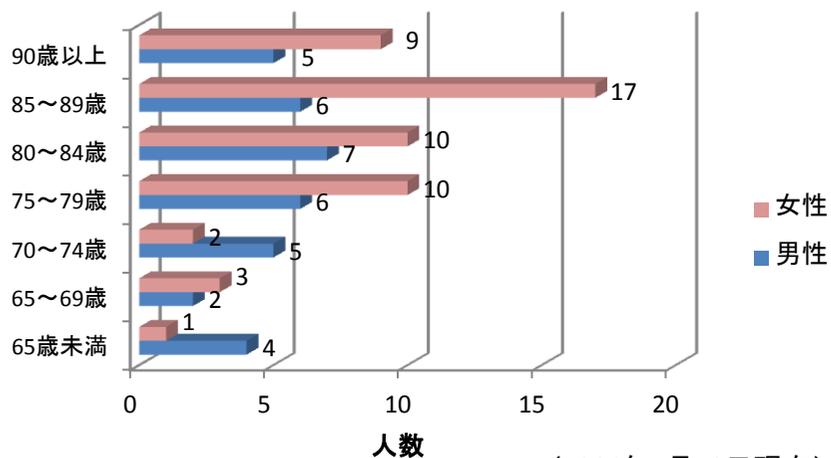
### 年齢別要介護度(男性)

人数



(2014年9月30日現在)

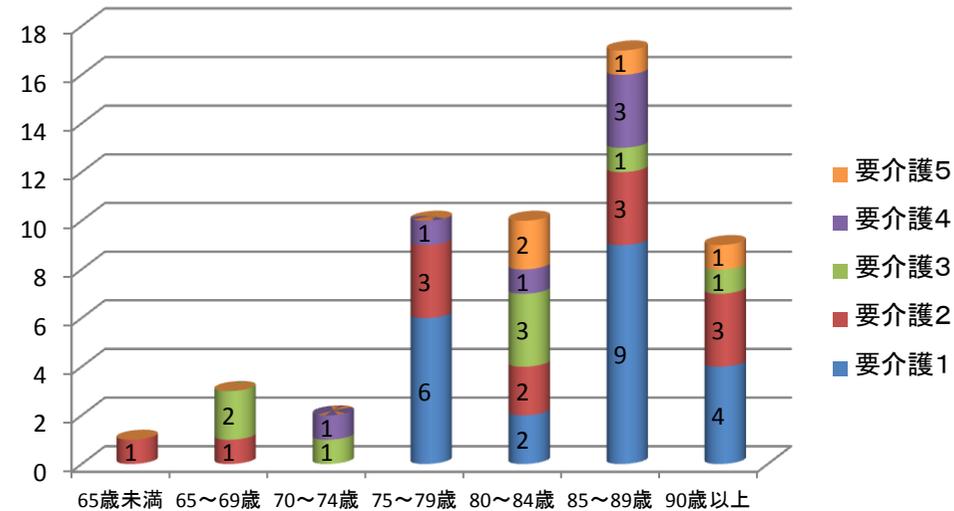
### サービス利用者の性別・年齢別状況



(2014年9月30日現在)

### 年齢別要介護度(女性)

人数



(2014年9月30日現在)

第四期研修一覧 (H25.10.1～H26.9.30)

	年月日	研修名	場所	参加人数
1	平成25年10月3日	気づいて手を差し伸べて【高齢者虐待対応】	高知市総合あんしんセンター 3階 大会議室	3
2	平成25年10月16日	10月南部ブロック会(社会資源情報【高齢者向け住宅や施設、その他地域の資源情報のマップ作り】)	総合福祉施設 ヘリオス	4
3	平成25年10月19日	平成25年度高知県介護支援専門員更新研修(実務未経験者)【ファミリーーター】	高知県立大学池キャンパス共用棟	1
4	平成25年10月20日	平成25年度高知県介護支援専門員更新研修(実務未経験者)【ファミリーーター】	高知県立大学池キャンパス共用棟	1
5	平成25年11月12日	第1回緩和ケア事例検討会「抗がん剤治療継続を希望した下半身麻痺のある独居の肺がん患者～治療から在宅、緩和ケア病棟入院まで～」	国立病院機構高知病院 2F地域医療研修センター	1
6	平成25年11月20日	11月南部ブロック会(「後期高齢者医療制度」について)	総合福祉施設 ヘリオス	3
7	平成25年12月15日	高知中央医療圏脳卒中地域連携の会 第26回合同会合(2013年度第4回)	こうち男女参画センター「ソール」3階大会議室	1
8	平成25年12月20日	平成25年度高知県介護支援専門員更新研修(実務未経験者)【ファミリーーター】	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
9	平成26年1月17日	平成25年度高知県介護支援専門員実務研修【ファミリーーター】	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
10	平成26年1月18日	平成25年度高知県介護支援専門員実務研修【ファミリーーター】	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
11	平成26年1月21日	1月南部ブロック会(竹内式アセスメントツールについての講義)	総合福祉施設 ヘリオス	2
12	平成26年1月25日	高知県介護支援専門員連絡協議会高知ブロック研修(自立支援に活かすICFの見方・捉え方)	特別養護老人ホームあざみの里 交流ホール	2
13	平成26年2月1日	平成25年度高知県介護支援専門員実務研修【ファミリーーター】	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
14	平成26年2月2日	平成25年度高知県介護支援専門員実務研修【ファミリーーター】	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
15	平成26年2月19日	2月南部ブロック会(南部・春野地域多職種多機関交流会)	総合福祉施設 ヘリオス	3
16	平成26年2月22日	日本介護支援専門員協会四国ブロック研修会(震災の経験を通して学んだ事、伝えたい事)	高知新聞放送会館7階(高新文化ホール)	3
17	平成26年3月1日	平成25年度高知県介護支援専門員実務研修【ファミリーーター】	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
18	平成26年3月10日	介護支援専門員研修会[講演会]	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	3
19	平成26年3月16日	高知中央医療圏脳卒中地域連携の会 第28回合同会合(2013年度第6回)	近森病院管理病棟 3階会議室	1
20	平成26年3月19日	3月南部ブロック会(来年度の議題の検討)	総合福祉施設 ヘリオス	3
21	平成26年3月22日	平成25年度高知県介護支援専門員実務研修【ファミリーーター】	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
22	平成26年4月16日	4月南部ブロック会(ケアマネ業務での問題点、疑問点の抽出)	総合福祉施設 ヘリオス	3
23	平成26年4月19日	高知県介護支援専門員連絡協議会中央西ブロック研修会(お年寄りの欲をかきたてる次世代のケアマネ像の発信)	いの町 すこやかセンター いの 大ホール	1
24	平成26年5月15日	細木ユニティ病院重度認知症患者デイケア デイ・アルテン 説明会	細木ユニティ病院1階デイ・アルテン	2
25	平成26年5月17日	高知県介護支援専門員連絡協議会第12回定期総会及び特別講演会「自分育での学び術～自分の「のびしろ」は自分で伸ばそう～」	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	4
26	平成26年6月22日	高知中央医療圏脳卒中地域連携の会 第29回合同会合(2013年度第7回)	高知医療センター くろしおホール	2
27	平成26年6月26日	第3回緩和ケア事例検討会「緩和ケアにおける診療所と各職種の関わり」	国立病院機構高知病院 2F地域医療研修センター	4
28	平成26年7月4日	難病学習会(パーキンソン病・レビー小体型認知症の理解と対応について)	高知市総合あんしんセンター 2階大会議室	2
29	平成26年7月7日	福祉人材確保支援セミナー	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
30	平成26年7月16日	7月南部ブロック会(高齢者に多い精神疾患について)	総合福祉施設 ヘリオス	1
31	平成26年7月20日	「知っちゅうかえ?認知症のキホン」～相談援助職が知っておくべき基礎的知識～	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
32	平成26年8月2日	多職種で考える地域連携緩和ケア研修会	高知県ふくし交流プラザ5階研修室A	1
33	平成26年8月11日	平成26年度高知県介護支援専門員更新研修(専門研修課程Ⅱ)	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
34	平成26年8月12日	平成26年度高知県介護支援専門員更新研修(専門研修課程Ⅱ)【兼ファミリーーター】	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
35	平成26年8月13日	平成26年度高知県介護支援専門員更新研修(専門研修課程Ⅱ)【兼ファミリーーター】	高知県ふくし交流プラザ2階多目的ホール	1
36	平成26年8月21日	8月南部ブロック会(高知市社会福祉協議会からのお知らせ、居宅療養管理指導について)	総合福祉施設 ヘリオス	3
37	平成26年8月25日	高知市内居宅介護支援事業者等研修会	高知市総合あんしんセンター 3階 大会議室	2
38	平成26年9月17日	9月南部ブロック会(虐待の対応や症例について、栄養補助食品について)	総合福祉施設 ヘリオス	2

## 総括

今期も前期に引き続き介護支援専門員の退職や新採用等、人材の定着とまらない状況等が続いたこともあり、利用者やサービス事業所、医療機関、その他関係機関に大変なご迷惑をおかけしている状況が続いております。また、研修への参加については、積極的にファシリテーターとしての参加も行い、質の高いケアマネジメントの実践や人材の育成についても学習してきました。

他者に理解してもらうことが難しかったり、厳しい現状の中でやりがいや達成感等を実感できる職場環境をと、試行錯誤していますが、まだまだ実現できていないのではないかと思います。

来期に向けては、まずは、介護支援専門員の定着と、安定的な受け入れや柔軟な対応が可能となる体制を作ることを急務と考え、未経験資格取得者に対するOJTなど、充実させていかななくてはならないと感じています。

今後も利用者やそのご家族と向き合い、その人らしい暮らしが継続してできるよう介護支援専門員としての業務を遂行することはもちろん、研修等への積極的な参加、ファシリテーターとしてのスキルアップはもとより、各サービス事業所や専門機関、行政機関等とも密に関わりを持ちながら居宅介護支援事業所としての質の向上により一層頑張っていきたいと思っております。

今後とも、よろしくお願いいたします。

管理者 廣内 一樹

